

## 利用者が感じる「明るさ」「見やすさ」「眩しさ」の設計 ～輝度コントラストを用いた公共空間の視認性評価～

日時：平成28年6月28日（火）18:00～20:00（17:30受付開始）

場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター カンファレンスルーム7 B

（JR・メトロ・都営 市ヶ谷駅よりすぐ）

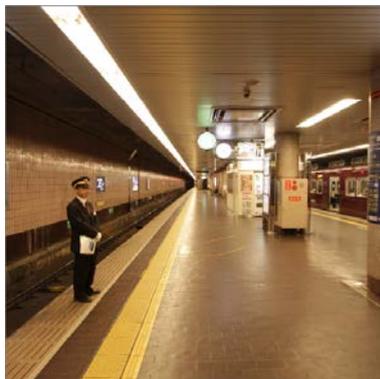
※地図をご参照ください。

皆さんは、地下鉄などを利用したとき、暗くてわかりにくい、案内サインが見えにくいと感じたり、逆に眩しいと感じた経験はありませんか。

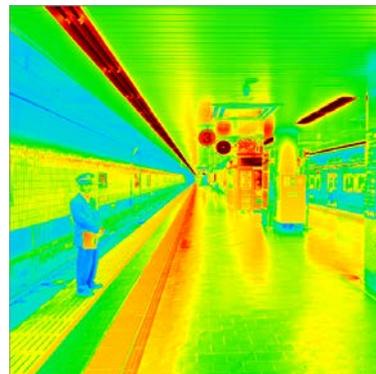
実は、空間やモノの見やすさは、与えられた光の量を示す「照度」ではなく、目に入る光の量である「輝度」の分布で決まります。暗いからといって、単に照明器具を増やしたりして光の量を増やしても、見やすさはそれほど改善されないのです。一方で、床面と壁の輝度の差を大きくする等の工夫をすれば、コントラストがはっきりして空間全体が見やすくなり、高齢者やロービジョン者等の多様な方が安心して歩行できる空間に近づけることができます。

第33回バリアフリー推進勉強会では、輝度コントラストを用いた照明設計法の最前線について、東京工業大学の中村芳樹さんをお招きしてお話いただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております！（入場は無料です）



実環境



輝度分布図

### 1. プログラム

18:00～18:10（10分）：開会・話題提供・講師紹介

18:10～19:10（60分）：『利用者が感じる「明るさ」「見やすさ」「眩しさ」の設計』

【東京工業大学環境社会理工学院 教授：中村芳樹氏】

19:10～20:00（50分）：質疑応答・意見交換

20:00（終了予定）

## 2. 申込方法・定員

### ○申込方法：

- ①当財団のホームページ（<http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/benkyo/20160628.html>）よりお申し込みください。または
- ②会社、所属、氏名（複数ご参加の場合は全員の氏名）、電話番号、メールアドレス、懇親会（会場は当日お伝えします）への出欠、「受講・参加証明書」の有無をご記入のうえ、下記メールの宛先にお申し込みください。

kenkyu0628@ecomomail.jp

### ○定員：40名（定員になり次第、締め切ります）※参加には事前申し込みが必要です。

※なお、手話通訳、事前資料配布等の「情報保障」の必要な方は6月14日（火）までに情報保障の内容を明記の上、お申し込みください。

## 3. 会場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター カンファレンスルーム7B



- JR『市ヶ谷駅』より徒歩約2分
- 東京メトロ南北線・有楽町線『市ヶ谷駅』
  - ・7番出口より徒歩約1分
  - ・4番出口より徒歩約2分
- 都営地下鉄新宿線『市ヶ谷駅』
  - ・4番出口より徒歩約2分

## 4. 次回の開催予定

### 第34回バリアフリー推進勉強会

- テーマ：未定
- 日時：平成28年7月  
※詳細は、後日お知らせします。
- 会場：未定

#### 【開催趣旨】

エコモ財団では、平成25年度から毎月1回程度交通バリアフリーに関するワークショップを開催しています。このワークショップは、移動円滑化に関する新しいテーマや課題について、関心ある方々と情報を共有し、ともに考えることを目的としております。

#### ■■■お問合せ先■■■

(公財) 交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 澤田・高橋  
〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 KUビル3F  
TEL：03-3221-6673 / FAX：03-3221-6674